

Workshop「生体分子のMD・粗視化MDシミュレーション」開催

8月6日横浜市立大学みなとみらいサテライトキャンパスにおいて、Workshop「生体分子のMD・粗視化MDシミュレーション」を行いました。

超分子クラスターの振舞と機能を調べるために、分子動力学(MD)シミュレーションが重要なツールとなりつつあります。分子の相互作用を正確に捉える全原子シミュレーションに加え、超分子クラスター全体の振舞を再現するために適切な粗視化モデルが必要となります。そこでこのようなMD・粗視化MD研究を推進させるための情報共有の場となるよう、MDシミュレーション研究をリードされている4人の研究者の方を講師に招き、ワークショップを企画しました。

大学教員の方から大学生・大学院生、企業研究者の方まで31人の事前参加登録がありました。参加者の中から5人の方にショートプレゼンをお願いして、当日は、世話人も含め11件の発表を行い、活況な議論が行われました。このような、研究手法にフォーカスして研究対象を幅広く設定する研究集会が、良い情報共有・ネットワーキングの場となることがわかり、これからも折を見て続けていこうと思います。

日 時： 2024年8月6日(金) 13:00~17:00

場 所： 横浜市立大学みなとみらいサテライトキャンパス

講 師： 坂上貴洋 (青山学院大学)
高田彰二 (京都大学)
山本詠士 (慶應義塾大学)
浴本亨 (横浜市立大学)

Web page : <https://sites.google.com/view/workshop-bio-cluster-md2024/>

